

十二年度末残高は約七十九億七千万円となる見込みである。起債制限比率が二〇%以上となった場合、原則として起債の借入が許可されないことになるが、金木町では十二年度で一〇・三%となっている。起債の元利償還額は、今年度末見込みで八億五千万円ほどとなっていて、十一年度に比べ約九千万円増えている。

建設課長「過疎計画に平成十三年度から蒔田地区の道路改良も盛り込まれているので、一部であるが並行して事業実施をした。」

秋元洋子議員「中央公民館の手すり、トイレ等、車椅子を利用する方々への施設改良の計画はあるのか。」「町商店街の空洞化対策について、町ではどう考えているのか。」「土木建築業者のこれまでの入札指名回数と特定の業者がいつも落札していると思われることにどう考えるか。」

町長「できるならば、公民館へ車椅子が入れるように、トイレも身障者が使用できるようにしていきたい。」「商店街の空洞化については、県のいろいろな支援事業もあるが商店等からの申込みはなく、苦慮している。」

今後、商店街の人たちを集めて、話し合いを進めていきたい。」「土木建設業の入札指名回数については、資料によれば二十回以上指名されている人も見受けられるが、他町村に比べて公平に指名しているつもりである。今後も公平に指名するように努力する。」

教育次長「公民館玄関へのスロープ設置は無理があり、斜行機の設置を検討する。」

加藤馨議員「公民館のバリアフリーと和室へのクローラー設置が必要ではないのか。図書館の整備はどうなのか。トレーニングセンターの床を木製にできないか。」「総合学習のテーマと骨格をどのように準備しているのか。受け皿としての施設の充実はどうしているのか。」「老朽化している町営住宅の建替計画はどうなっているのか。」「金木川跡地利用について、町民の声をどのようにして取り入れるのか。」「町職員の採用はどのような方針でするのか。専門的職種の採用はしないのか。」「町村合併を控え、その対策室を設置する考えはないのか。」「無車検による書類送検は、その後どうなったのか。これによるケジメを見直す考えはないのか。」「町発

注工事の入札辞退の理由は何か。辞退業者を除いた四社のみで入札執行した理由は何か。」「**町長**「クローラー設置は、他の公共施設も合わせて検討させている。」「町営住宅の建替は、基本計画の策定に着手して実施したい。」「金木川の跡地利用計画については、早い機会に策定委員会を設置して行いたい。」「職員採用の方針は公募で行いたい。採用は、専門的知識も無論であるが、人間形成のしつかりした人を勘案する。経費節減のため、十三年度は正職員の採用はしない。」「町村合併の勉強会を全町民を対象として実施する必要である。合併後の町の姿を考え、下水道の完備、町営住宅の建替、金木川の跡地利用、野菜の加工施設の整備を進めていきたい。」「未だに処分決定は出ていない。罪の重さによるケジメは考えている。」「県税事務所の取調べにより、入札を辞退するということであった。」

教育次長「トレセンの床はコンクリートであれば膝や腰に負担がかかり、木材が適している。改修工事に相当かかると思われ、検討したい。」「**総務課長**「建設工事の施工事務取扱要領第五条の規定により、辞退者を除いた四社で入札を執行した。」「**川口隆議員**「町長の今後の政治姿勢とビジョンについて知りたい。」「町とJA、農家が負担して基金を造成し、農畜産物価格が一定の保証基準価格を下回った場合、基金で差額を補填するような制度を創設できないか。農産物を含めた特産品開発委員会を組織してはどうか。」「町の景気の現状はどのようになっているのか。活性化対策として、人口増対策が必要と思われるが、どのように考えるか。観光の現状と今後の対策について知りたい。」「少年の凶悪犯罪が多いが、町では問題点はないのか。スポーツ指導の先生の配置等、今後の教育対策はどうなっているのか。」「町営住宅の現状と今後の対策はどうなっているのか。」「**町長**「二十一世紀は変革の時代に入っている。過去三

年間は、前町長の残した仕事をやってきたと感じている。残された一年の任期を全力で、全うしていきたい。」「県養鶏科の跡地に梅、野菜等の加工施設を整備して特産品の開発を行っている。農業機械の共同購入によるコストの低下を図りたい。」「新しくできたショッピングセンターにより、更に商店街は空洞化しているが、近隣の大形ショッピングセンターへも客は流出している。町内の商店主との懇談会を開催し、活性化の方策を検討したい。宅地造成による人口増加対策等を常任委員会と相談していきたい。町内名所を巡る周遊観光バスの運行やイベント広場を活用したイベントの開催による観光対策を検討したい。」「財源を見ながら、古い町営住宅から順に建替えたい。」「**農林課長**「野菜の売上げは価格低迷から、昨年度より約一千二百万円の減となっている。価格安定基金については今後検討したい。」「**企画観光課長**「町の景気を調査したものはないが、県商工会連合会で県全体を分析したものがあり、これによれば小売業は昨年度より落ち込んでいる。観光対策の中の外国人に向けての

(7) 広報かなぎ

応対については、今後必要と思
われるが、現在はスタッフが
ない。

教育長「校長会や生活指導協
議会の報告によると困った問題
点は聞いていない。スポーツの
奨励には同感であり、スポーツ
指導の教員の配置に努力する。」

建設課長「住宅の申込みは四
十九件あり、入居できていない
方が六件ある。今後、公営住宅
の取得総合活用計画を策定して
建替えを実施する。」

桑田茂議員「書類送検で処分
が明らかになった場合、どのよ
うな責任を取るのか。」「金木病
院が院外薬局を使用させる決定
はどのような経緯で行われたの
か。」「入札辞退者には厳しい処
分をお願いする。」「芦野公園駅
前に観光客が食事休憩でき、町
民と交流できる施設を建設して
はどうか。」「雇用の場を確保し、
福祉の充実のために、知的障害
者の特養ホームを建設してはど
うか。」

町長「処分が出てから、はっ
きりした態度を示したい。」「薬
価基準の引下げにより利益がな
いことから、病院財政を考え、
病院長が決定したことである
が、患者に混乱を与え、深く反
省をしている。管理者として病

院長とよく話し合いながら病院
財政の健全化に努めたい。」「指
名審査会に諮って指名停止を行
う。」「公園内に駅があるのは芦
野公園駅だけであり、大事な財
産である。駅舎の建替など、担
当課に検討させたい。」「知的障
害者の特養ホームは必要と思っ
ている。担当課に勉強させた
い。」

なお、同議会で次の事項が可
決されている。

議案第八十三号 平成十二年
度金木町一般会計補正予算(第
五号)案

議案第八十四号 平成十二年
度金木町国民健康保険特別会計
(事業勘定)補正予算(第三号)案

議案第八十五号 平成十二年
度金木町水道事業会計補正予算
(第一号)案

議案第八十六号 金木町川倉
ふれあいセンターの設置及び管
理に関する条例案

議案第八十七号 金木町報酬
及び費用弁償に関する条例の一
部を改正する条例案

議案第八十八号 金木町奨学
金貸与条例の一部を改正する条
例案

議案第八十九号 金木町重度
心身障害者医療費助成条例の一
部を改正する条例案

議案第九十号 西北五環境整
備事務組合規約の一部を変更す
る規約案

議案第九十一号 土地改良事
業の計画の変更の件

議案第九十二号 金木町教育
委員会委員の任命の件

議案第九十三号 平成十二年
度金木町一般会計補正予算(第
六号)案

議案第九十四号 平成十二年
度金木町国民健康保険特別会計
(事業勘定)補正予算(第四号)案

議案第九十五号 平成十二年
度金木町介護保険特別会計補正

予算(第三号)案

議案第九十六号 平成十二年
度金木町農業集落排水事業特別
会計補正予算(第三号)案

議案第九十七号 金木町議会
議員の報酬及び費用弁償に関す
る条例の一部を改正する条例案

議案第九十八号 金木町職員
の給与に関する条例の一部を改
正する条例案

議案第九十九号 金木町職員
の再任用に関する条例案

議案第一百号 金木町職員定数
条例の一部を改正する条例案

勤務時間、休暇等に関する条例
の一部を改正する条例案

議案第一百二号 金木町職員の
育児休業等に関する条例の一部
を改正する条例案

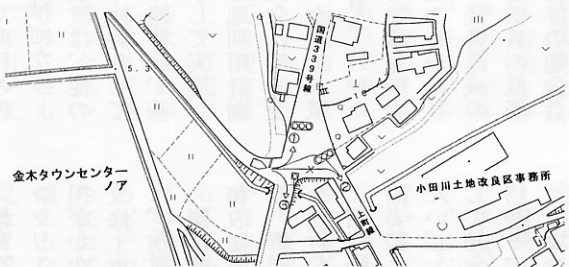
議案第一百三号 金木町企業職
員の給与の種類及び基準に関す
る条例の一部を改正する条例案

議案第一百四号 金木町の単純
な業務に雇用される職員の給与
の種類及び基準に関する条例の
一部を改正する条例案

発議第八号 酒類販売に係る
社会的規制に関する意見書(案)

町内交通危険箇所検証 2/6

- 場 所 金木タウンセンターノアから
国道339号線への交差点
- 道 路 図



● 交通状況
金木タウンセンターから国道へ出る交差点には赤の点滅信号があり、上町線から国道に出る交差点には感應式信号があります。午後5時から6時にかけて、国道339号線は自動車通勤者の帰宅時間のため交通量が増えます。この時間帯は金木タウンセンターへの買い物客も増えるため、混雑しやすい交差点になっています。

● 検 証
道路図のとおり、金木タウンセンター側から交差点へ入る場合、赤の点滅信号があるので一時停止して左右の安全を確認した後、徐行して交差点へ進入しますが、国道が混雑している状態ではなかなか進入できません。しかし、上町線から国道へ出ようとする車がある場合、感應式信号が反応することで国道の信号が赤になります。この時、まっすぐ②の上町線へ向かう車がありますが、数秒後には上町線の信号が青になるため出会い頭の事故につながる可能性がありますので、なるべく大回りしながら上町線へ入るようにしましょう。また、①の方向に左折する場合、歩行者を巻き込む可能性がありますので、走り出す前に歩行者がいらないか確認してください。③の方向に右折する場合は、国道が下り坂になっているため無理な右折をすると追突される可能性があるため十分注意しましょう。

金木町交通安全対策協議会

めざせオリンピック

第42回 町民スキー大会

第四十二回金木町民スキー大会が二月十一日、町営嘉瀬スキー場で開催され、小学校一年生から一般まで約百二十人の選手が参加して行われました。

各種目の上位入賞者は次のとおりです。

距離

- ◇小学校低学年男子
 - 第一位 工藤 大輔(川倉)
 - 第二位 今 涼二(喜良市)
 - 第三位 平川 大介(嘉瀬)
- ◇小学校四年男子
 - 第一位 野宮 優作(喜良市)
 - 第二位 梶浦 陽平(川倉)
 - 第三位 黒川 友喜(嘉瀬)
- ◇小学校五年男子
 - 第一位 工藤 淳(川倉)



- 第二位 大佐賀界輝(川倉)
- 第三位 田中 丈(嘉瀬)

- ◇小学校六年男子
 - 第一位 工藤 剛志(川倉)
 - 第二位 泉谷 新伍(川倉)
 - 第三位 野宮 大喜(喜良市)



工藤剛志君

- ◇中学校男子
 - 第一位 工藤 和紀(金木)
 - 第二位 中谷 亮(金木)
 - 第三位 中谷 泰成(金木)
- ◇高校・一般男子
 - 第一位 棟方 美暢(嘉瀬)
- ◇小学校低学年女子
 - 第一位 鳴海 宥紀(川倉)
 - 第二位 今 千鶴(喜良市)
 - 第三位 泉谷 折美(川倉)
- ◇小学校四年女子
 - 第一位 川嶋 理奈(金木)
 - 第二位 鳴海 真治(川倉)
 - 第三位 今 あゆみ(嘉瀬)
- ◇小学校五年女子
 - 第一位 古川亜理香(喜良市)
 - 第二位 工藤 優香(川倉)

- 第三位 其田 千明(川倉)
- ◇小学校六年女子
 - 第一位 川嶋 麻耶(金木)
 - 第二位 工藤 麻理(川倉)
 - 第三位 工藤 沙希(金木)



川嶋麻耶さん

アルペン

- ◇小学校低学年男子
 - 第一位 藤本 尚之(喜良市)
 - 第二位 小山内啓人(嘉瀬)
 - 第三位 藤本 達大(喜良市)
- ◇小学校四年男子
 - 第一位 中村 亮介(嘉瀬)
 - 第二位 今 篤(喜良市)
 - 第三位 小山内寛貴(嘉瀬)
- ◇小学校五年男子
 - 第一位 對馬 祐季(嘉瀬)
 - 第二位 山中 強平(嘉瀬)
 - 第三位 今 利仁(喜良市)
- ◇小学校六年男子
 - 第一位 飯塚 岳雪(嘉瀬)
 - 第二位 内海 将二(嘉瀬)
 - 第三位 新岡 辰吾(喜良市)



飯塚岳雪君



- ◇中学校男子
 - 第一位 秋元 拓真(金木)
- ◇小学校低学年女子
 - 第一位 大屋 千尋(嘉瀬)
- ◇小学校四年女子
 - 第一位 今 彩乃(嘉瀬)
 - 第二位 山中 琴末(嘉瀬)
- ◇小学校五年女子
 - 第一位 神島 英実(嘉瀬)
 - 第二位 中谷 愛(嘉瀬)
 - 第三位 阿部ちひろ(嘉瀬)
- ◇小学校六年女子
 - 第一位 今 幸子(嘉瀬)
 - 第二位 原田 舞(嘉瀬)
 - 第三位 神島 沙希(嘉瀬)



今 幸子さん

ジャンプ

- ◇小学校低学年男子
 - 第一位 平川 卓弥(嘉瀬)
 - 第二位 小山内啓人(嘉瀬)
 - 第三位 藤本 尚之(喜良市)

- ◇小学校四年男子
 - 第一位 今 篤(喜良市)
 - 第二位 黒川 友喜(嘉瀬)
- ◇小学校五年男子
 - 第一位 三上 健悟(嘉瀬)
 - 第二位 松川 誉志(嘉瀬)
 - 第三位 對馬 祐季(嘉瀬)
- ◇小学校六年男子
 - 第一位 木下 慈大(嘉瀬)
 - 第二位 内海 将二(嘉瀬)
 - 第三位 今 天照彦(喜良市)



木下慈大君

- ◇高校・一般男子
 - 第一位 棟方 美暢(嘉瀬)
 - 第二位 原田 朋和(中柏木)

リレー

- ◇小学校男子
 - 第一位 川倉小学校A
 - 第二位 喜良市小学校
 - 第三位 嘉瀬小学校
- ◇小学校女子
 - 第一位 川倉小学校
 - 第二位 喜良市小学校
 - 第三位 嘉瀬小学校
- ◇中学校男子
 - 第一位 金木中学校
 - 第二位 嘉瀬小学校
- ◇高校・一般男子
 - 第一位 金木体協

太宰とその文学の魅力 34

金木町太宰会々長
木下 巽

太宰と犬

太宰治は、わが国の小説家、泉鏡花、芥川龍之介らと並ぶ三大犬嫌いの一人だという。

美智子夫人は「回想太宰治」に、
「犬のことは驚いた。その頃甲府では犬はたいい放し飼いで、街には野犬が横行していた。一緒に歩いてきた太宰が突如、路傍の汚れた残雪の山、といつてもせいぜい五十七センチくらいの山にかけ上がった。前方で犬の喧嘩が始まり、難を避けたつもりだったのである。その彼がある日、後についてきた子犬に「卵をやれ」という。愛情からではない。怖ろくて、手なずけるための軟弱外交なのである。」と書いている。

また、友人の山岸外史は、散歩中に前方からセッターらしい大きな犬が近づいてきたが、太宰は目の前に来るまでに気づかなかつた。太宰は猛犬をみるなり「ワアッ」と大声を出すと、とびあがって山岸の背後に隠れ、異常な程にその背にしがみついたと述べてい

る。「人間太宰治」

『畜犬談』

その大嫌いな犬を、『畜犬談』という小説に書いている。

「私は犬については自信がある。いつの日か、必ず喰いつかれるであろうという自信である。…諸君、犬は猛獣である。」と書き出している。

尾崎一雄氏は、へ太宰治氏の『畜犬談』は、甚だ面白かった。面白かった、と言ってしまおうと、もう私の感想は尽きて了う。何故どう面白かったか、を書かぬと批評にも感想にもならぬので、実は弱っている、しかし、この小説は面白かった。…（昭和十四年）と称賛している。

渡部芳紀氏は「畜犬談論」で

「…ほのかな愛情と滑稽味のあふれた小説である。…皮膚病のポチを人弱い者だったとし、へ芸術家として、出発で、また最高の目的である弱者の友ということを目指し出す。…（昭和四十八年）」

本人も『玩具』のあとがき（昭和二十一年）に「鬱憤を晴らすつ

もりが、書いているうちに滑稽になってしまった。…これは当時ユ一モア小説の俊才、伊馬鶴平君に捧げる事にしたのである。」と述懐している。

『畜犬談』は、ポチへの同化によってドンデン返しし、ほのぼのとした愛と滑稽等、ユ一モアを内蔵した「愛犬談」に変貌してしまつたのである。

『畜犬談』を読んで

川倉小学校六年中谷千尋さんの感想文（「新樹」六号作品）

「私は犬については自信がある」そんな、不思議な書き出しに私は目が止まりました。犬についての何の自信なのだろう？とても気になりました。「諸君、犬は猛獣である」犬はとても可愛いし、そんなにひどくもないと思えます。初めはきもんだらけでした。犬はこの人に対し何も悪いこともしていないし、この人に悪意もないと思うからです。そして、この人の友人が犬にかまれ、恐水病（狂犬病）になったという遭難をきいて、主人公のいだいでいた憎

悪が極点に達したといえます。犬に対する憎悪は、私が想像しているよりもずっと大きく、強いんだらうと思えました。…この主人公は、犬にかまれないように見た目だけでも変わらうとがんばりましたが、ただ単に、かまれないようにがんばっただけの姿が逆に好かれたこの人は、…さらに憎悪もまただらう。…いつもならば家につくまでに消えている犬な



という尊敬する太宰治 中谷千尋さん

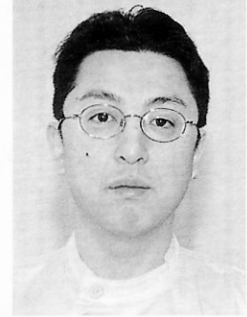
のに、その日は、やけになれなれない犬がいて、この犬は家に住みこみました。この犬をポチと呼んでいるのですが、このポチを一家のものとは思えない。つまり犬が家族となることをみとめたくないんだらう。…すると、異変が起こつたのです。ポチが皮膚病におかされ、ポチはとてもひどい様子で、それを見た家内が「ご近所に悪いわ、殺して下さい」…。本当に、

殺す気なんだろうか？私は少しおどろきました。…その翌朝ついにポチをつれていった。その途中、ポチは赤毛の犬と戦つたのです。…ポチは勝つた！「よし！強いぞ」とほめてやります。…ポチは、薬の入った肉を食べたのです。とうとうポチは死んでしまうのか…。と悲しくなつたが…ポチがちゃんといろいろではないか。…家に着いて、家内にいった。「弱い者の友なんだ。僕は、東京にポチをつれていこうと思うよ」良かった。本当に良かった！私は、とてもうれしく思いました。きつと、主人公はポチを少しでも好きになつたと思います。大切な人生の仲間ができたと思えます。…私はこの話で、ずっといやだと思つたものを、何かのきっかけで少しでも好きになることが、大事なのだとわかりました。この他にも多くのことを学ばせてくれた太宰治を尊敬しました。…

千尋さんは、ポチと主人公との間に育まれていくほのかな愛情を、優しさと思いやりの心で読み取り、大切な人生の仲間ができたことと喜んでいる。そして多くのことを学ばせてくれた太宰治を尊敬し、「この本で学んだことを、これからの生活にいかしていきたいと思います。」とまとめています。

膝の手術について

整形外科 成田 穂積



整形外科の外来は、毎週月曜日と水曜日、隔週の土曜日に行っています。一日の外来患者数は百四十から百六十名くらいです。

半数近くの患者さんは、膝のヤミのため注射をしています。この注射は最近開発された膝の特効薬で、週に一回ずつ、五回から十回行うと、ほとんどの患者さんの膝のヤミはとれ、水がたまらなくなり

ます。本当に良く効く注射なのです。決して良いことばかりではありません。注射が原因で感染を起こし、膝にウミがたまることあるからです。ウミがたまってしまうと、一ヶ月以上入院しなければならなくなりません。患者さんは大変な苦しみを味わうことになりません。私は自分が行った注射が原因で患者さんの膝にウミがたまったことはありませんが、時々他の病院からこのような患者さんが紹介されてくる場合があります。整形外科のない病院では、膝に注射はしない方が良く、膝に注

す。

膝が悪い患者さんは、六十歳以上の女性の方がほとんどです。この年代の女性は、骨のカルシウムが足りなくなっていることが多く、骨を丈夫にする注射も併せておこなっています。骨を丈夫にする注射には、ヤミを忘れさせる作用もあります。

何回か注射を続けても、ズキンズキンとヤムことは無くなつたけれど、ズシツとする痛みが続いているという患者さんも中にはいます。ヤミは薬である程度抑えることができるのですが、ズシツとする重苦しい痛みの治療はなかなか困難です。重苦しい痛みは骨に原因のあることが多く、患者さんのこのような痛みをとつてあげることが、整形外科医の大切な仕事の一つと私は考えています。

んは手術で治せるのかどうかとまず考えます。整形外科医にとって手術が成功したということは、患者さんを長年苦しめていた痛みから、自分の手で解放してあげたということとを意味しています。患者さんが手術を受けて良かったと笑顔で言ってくれた瞬間は、整形外科医としての私の生きがいであることは間違いありません。

ただ、一日の外来の患者さんで手術で治せるのかどうかとまず考えます。整形外科医にとって手術が成功したということは、患者さんを長年苦しめていた痛みから、自分の手で解放してあげたということとを意味しています。患者さんが手術を受けて良かったと笑顔で言ってくれた瞬間は、整形外科医としての私の生きがいであることは間違いありません。

膝の手術は、悪くなった関節を人工のものに取り換えることになり、痛みは確実にとれるのですが、正座はできなくなり、トイレも洋式にしなければなりません。膝の手術は、外科や内科の病気の手術と違って、患者さんの健康に直接影響するものではありません。患者さん自身が、痛みの無い生活をどれだけ強く希望しているかということが最も大切なことです。

膝の痛みは、悪くなった関節を人工のものに取り換えることになり、痛みは確実にとれるのですが、正座はできなくなり、トイレも洋式にしなければなりません。膝の手術は、外科や内科の病気の手術と違って、患者さんの健康に直接影響するものではありません。患者さん自身が、痛みの無い生活をどれだけ強く希望しているかということが最も大切なことです。

クイズ

1月号新春お年玉クイズの答えは

- ①津軽三味線に使われている動物は？
B-いぬ
- ②芦野夢の浮橋の長さは？
B-265m
- ③町の鳥は？
C-ひばり でした。

残念ながら全問正解者はいませんでした。(難しかったかな?) 残念賞として、2問正解した長内明子さん、工藤ミサさん、伊藤タネさん、高橋昌子さんに記念品を贈ります。

たくさんのご応募、貴重なご意見ありがとうございました。

「1月号全問正解者なし」というわけで、今月もプレゼントクイズを行います。

正解者の中から抽選で5名の方に素敵なプレゼントを差し上げます。

【問題】

三択クイズです。番号とアルファベットで答えてください。例) ①-A ②-Bなどと記入

- ①太宰治の本名はどれでしょう。
A-津島文治 B-津島英治 C-津島修治
- ②津軽鉄道の駅舎は全部で12ありますが、そのうち金木町にはいくつあるでしょう?(無人駅も含む)
A-3つ B-4つ C-5つ

【応募方法】

ハガキに、住所・氏名・年齢・電話番号・クイズの答え・広報かなぎに対するご意見、ご感想を記入の上
〒037-0202 金木町大字金木字朝日山323
金木町企画観光課 まで

※3月7日(水)締切です(当日消印有効)。当選者の発表は3月号に掲載します。たくさんのご応募お待ちしております。

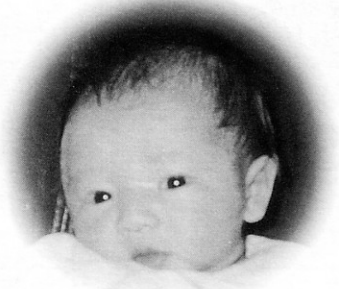
はじめまして



白川 結女ちゃん

1月4日生

明るくやさしい子に育ってほしい
(両親より)



塚本 裕太くん

1月8日生

良い子に育ってね
(父 孝哉より)



桜井 亜嵐くん

12月23日生

がんばって日本とメキシコの言葉を覚えてね
(母 マリアネレイダより)



小松 颯汰くん

11月9日生

兄弟仲良く、たくましく育ってほしい
(両親より)



伊藤 太平くん

1月3日生

早く大きくなって一緒に遊ぼうね
(兄 諒人より)



田中 大樹くん

1月3日生

葉月と大樹は私達の宝物だよ♡すくすくと元気に育ってね
(ママより)

戸籍の窓

おめでどう

一月届出分

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|------------------------|-------------------------|-------------------------|------------------------|-------------------------|-------------------------|--------------------------|------------------------|--------|------------------------|-------------------------|---------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|-------------------------|
| 原田
ウチヨ
(91才)
中柏木 | 角田
又一
(78才)
金木 | 福井
盛正
(兼好)
鶴田町 | 田中
里美
(與次郎)
金木 | 對馬
陽子
(要一)
川倉 | 土岐
浩志
(修平)
弘前市 | 小野
吉子
(昌治)
深浦町 | 沢田
憲吾
(俊次)
金木 | 齋藤
才子
(昭三)
青森市 | 松江
俊寿
(千代壽)
金木 | 木田
妃都美
(昭二)
喜良市 | 三上
耕路
(立美)
金木 | おしあわせに | 塚本
裕太
(孝哉)
金木 | 小野
朱音
(裕季)
中柏木 | 伊藤
新之助
(三三四也)
金木 | 小松
颯汰
(博利)
嘉瀬 | 白川
結女
(一美)
金木 | 田中
大樹
(武志)
金木 | 桜井
亜嵐
(哲也)
中柏木 |
|---------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|------------------------|-------------------------|-------------------------|------------------------|-------------------------|-------------------------|--------------------------|------------------------|--------|------------------------|-------------------------|---------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|-------------------------|

おくやみ



人口と世帯	1月末現在		前年同月比	
	男	5,721人	△	82人
女	6,292人	△	62人	
計	12,013人	△	144人	
世帯数	4,072		6	

この欄は金木町に住所を有している方々を掲載しています。
掲載を希望しない方は町民課窓口へ届出の際申し出て下さい。

- | | | | | | |
|--------------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|---------------------------|-------------------------|
| 今角
田潤
ヨス
(81才)
喜良市 | 宮崎
貢
(68才)
喜良市 | 成田
正一
(73才)
金木 | 成田
清作
(82才)
藤枝 | 原田
藤四郎
(87才)
中柏木 | 神島
きみ
(77才)
嘉瀬 |
|--------------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|---------------------------|-------------------------|